

特許情報

- ◎平成15年度中に[出願国特許庁に登録された特許\(平成14年度分を一部含む\)](#)
- ◎平成15年度中に[出願公開\(出願後1年半以上経過したものは、特許法第64条により公開される\)](#)となり、[出願内容が一般に公表された特許\(平成14年度分を一部含む\)](#)

◎平成15年度中に[出願国特許庁に登録された特許\(平成14年度分を一部含む\)](#)

特許の名称	針葉樹不定胚の培養方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	ニュージーランド	1999/12/7	501621	2002/12/12	501621
課題	本発明は、針葉樹の不定胚形成細胞を効率的に培養し、さらに針葉樹において大量の不定胚を形成させる技術を提供することを課題とする。				
解決手段	液体培地で、不定胚形成細胞が球状細胞塊の組織形態となる傾向を示す細胞密度で培養して球状細胞塊を増殖させ、さらに不定胚形成細胞が胚柄部伸長細胞塊の組織形態となる傾向を示す細胞密度で培養して胚柄部伸長細胞塊への成熟化を行う。				

特許の名称	間伐材丸太を原料としたチップ製造装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	1997/3/27	09-075856	2003/2/28	3401550
課題	林内に放置されている間伐材の有効利用を図る。				
解決手段	間伐材丸太を一端から挿入できる他端に向かって先細り筒形状に形成され、筒面の一部に丸太削り出し用の開口が設けられた回転筒体と、周面に軸心に対して傾斜したスパイラル状の刃が形成されていて開口から筒内の丸太を削るように自転するスパイラル刃と、筒体の軸心を中心として筒体及びスパイラル刃を一体に回転させる回転機構と、スパイラル刃を自転させる自転機構と、これら回転機構及び自転機構を回転駆動させる駆動手段とを備え、スパイラル刃の自転中心軸を、筒体の軸に対して傾斜して設けた。				

特許の名称	木質系材の水蒸気爆発により得られる爆裂細片、この爆裂細片を骨材とした木質系資材ならびにこれらの製造方法および製造装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	1999/3/3	11-054979	2003/2/28	3401554
課題	小径木、古材、製材に伴い生ずる端材、竹等のいわゆる低質材を使用して、森林資源の有効な活用を図り、要求される種々の性能を実現できかつ原価コスト低廉な建築材料、その製造方法および製造装置を提供する。				
解決手段	木、竹等の木質系原材を、水蒸気爆発により繊維方向に割裂して形成した複数の細片を接着剤、モルタル、発泡樹脂により固化成型してなる爆裂細片積層材、爆裂細片セメント板、爆裂細片発泡樹脂板等の新木質系素材である。本発明に係る爆裂細片は、前記素材の製造以外にも種々の分野で利用できる。				

特許の名称	木質板およびその製法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
共同出願	アメリカ	1999/11/30	09/451740	2003/8/5	6,602,451
課題	耐吸水性、耐湿性に優れ、寸法安定性が良好であるとともに、優れた強度を有する木質板を提供する。				
解決手段	木質エレメントをアセチル化した後、さらにオゾン酸化して得られるオゾン酸化木質エレメントを、バインダー樹脂で結合して木質板を作製する。				

特許の名称	古紙を原料としたバインダ不要な木質材の製造方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
共同出願	日本	1994/6/2	06-143933	2003/10/31	3486637
目的	バインダとしての合成樹脂の混入率を従来法に比較して極端に低下乃至全く混入せずに、より天然木材に近い性状を有する木質材が得られる古紙を原料としたバインダ不要な木質材の製造方法を提供する。				
構成	機械パルプ古紙を乾式解繊して綿毛状の古紙繊維となし、上記古紙繊維にオゾンを接触させて、含有リグニンの芳香環を開環しカルボキシル基を導入するオゾン処理を行い、オゾン処理済の古紙繊維に、重量比10～30%の加水を行い加圧・加熱する。				

特許の名称	ラグスクリューボルトを用いた木材の柱-梁接合構造				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	カナダ	1994/8/30	2131107	2003/11/18	2131107
目的	木材を用いて桁行方向並びに張間方向の両方向を同時に剛接合できる柱-梁接合構造を提供する。				
構成	軸部のラグスクリューネジ部をもつラグスクリューボルトを柱部材に貫通ねじ込みしてその両端のボルトネジ部を柱側面に突出させ、鋼製板のT字型ガセットプレートのT字頭部板を前記ラグスクリューボルトのボルトネジ部にナット締め固定し、かつ木材の梁部材の端部のスリットにこのガセットプレートのT字脚部板を嵌挿してこれらをドリフトピンを打ち込んで固定する。				

特許の名称	ホルムアルデヒド類の捕集方法とホルムアルデヒド類捕集剤				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	1998/4/9	10-112896	2003/12/5	3498133
課題	ヒノキ、スギその他の森林植物の香気成分を室内の雰囲気中に放散するとともに室内空間中のホルムアルデヒド類を捕集する。				
解決手段	スギ葉、ヒノキ等の精油成分を主成分としてホルムアルデヒド類の捕集剤を生成して、揮発性香気成分を放散させる一方、ホルムアルデヒド類の捕集をなす。捕集剤はシクロデキストリンその他に精油を反応させて包接化合物として用いることがある。				

特許の名称	無機質多孔粒体の再生方法及び水の浄化方法並びに水の連続浄化装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
共同出願	アメリカ	2000/10/30	09/702978	2003/12/9	6,660,165
課題	水中及び水蒸気中に含まれる不純物をコンパクトな設備を使用するとともに何ら薬品を一切使用することなく安全に除去することにより、宇宙環境のような特殊な環境においても水の再利用システムとして容易に適用することができる、無機質多孔粒体の再生方法及び水の浄化方法並びに水の連続浄化装置を提供すること。				
解決手段	10Pa以下に減圧した状態で100～200℃に加熱してアンモニア及び/又はアミン類等の吸着物を脱着することを特徴とする無機質多孔粒体の再生方法及び透過膜として、カチオン基を有する緻密質膜及び/又は疎水性多孔質膜の表面に親水性膜を積層させた複合膜を用いることを特徴とする水の浄化方法及び水の連続浄化装置とする。				

特許の名称	どくだみ由来シロアリ誘引剤				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	2001/9/10	2001-273495	2004/1/9	3507895
課題	本発明は、全てのシロアリに有効な誘引剤の開発を課題とする。				
解決手段	ヤマトシロアリに対しても摂食誘引活性を有する植物として、どくだみが有効であることを見出した。すなわち、どくだみ由来のシロアリ誘引剤およびどくだみ科植				

物をメタノールで抽出するシロアリ誘引剤の抽出方法を開発した。

◎平成15年度中に出願公開(出願後1年半以上経過したものは、特許法第64条により公開される)となり、出願内容が一般に公表された特許(平成14年度分を一部含む)

特許の名称	植林用苗木とその生産方法および樹木における菌根菌の接種方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2001/8/15	2001-246544	2003/2/25	2003-52243
課 題	所望の菌根菌に係る菌根が形成された苗木を効率的に生産する。				
解決手段	(a)菌根菌の胞子を液中に懸濁させるとともに、この胞子懸濁液に感染力維持処理をなして多様な微生物の存在下でも感染力を保持するようになす工程、(b)前記胞子懸濁液を高粘度化する工程、(c)菌根が形成されていない樹木の根を高粘度化された胞子懸濁液中に浸漬して、高粘度胞子懸濁液を樹木の根において塗布保持させる工程、(d)樹木の根に塗布保持された前記高粘度胞子懸濁液の崩落を防止するために、該高粘度胞子懸濁液の全部または外表面を固化させる工程、(e)次いで、工程(d)を経た樹木を目的外の菌根菌を有しない培土で育苗して目的の菌根菌に係る菌根の形成された苗木を得る工程。以上の工程からなる植林用苗木の生産方法およびこれにより得られる苗木である。				

特許の名称	重金属吸着剤及びその製造方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2001/9/3	2001-266405	2003/3/11	2003-071278
課 題	カカオ豆及び/またはカカオハスクから得られる有用な重金属吸着材及びその製造方法を提供する。				
解決手段	カカオ豆及び/またはカカオハスクを爆砕し、該爆砕物を水または含水溶媒で抽出し、得られる抽出残渣を有効成分とする。				

特許の名称	DNA活性阻害方法および生物活性抑制方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2001/9/11	2001-275110	2003/3/19	2003-081818
課 題	DNA活性を阻害する方法および生物活性を抑制する方法を提供することを課題とする。				
解決手段	式(1)で示される化合物および/または式(Ⅱ)で示される化合物を、DNA活性を阻害しようとする対象物に添加し、UVを照射する。				
化学式1	略				
化学式2	略				

特許の名称	集材装置を備えた単軌条運搬機				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2001/10/16	2001-317628	2003/4/23	2003-118976
課 題	林道より遠方の急峻な森林への通勤と、森林内のあらゆる傾斜地でもクレーンの架台を水平に固定すると共に、多関節アウトリガーを鉛直方向に張出し、クレーン台車の安定を図り、安全に能率よく作業ができるようにした集材装置を備えた単軌条運搬機を提供する。				
解決手段	主レールを把持して、レールに設けたラックに噛合してレール上を走行する単軌条運搬機の台車であって、台車にはグラブブルクレーンを備え、進行方向にこのクレーン架台を角度自在に操作するチルト機構を設けると共に、台車の安定を保つため多関節アウトリガーを台車の四隅に設けたものである。また、単軌条運搬機の走行油圧系よりクレーン系(アウトリガー含む)へ分岐配管し、油圧発生部を共用し、コスト低減を図る。				

特許の名称	蛍光標識化ペクチン多糖、蛍光標識化酸性糖類の製造方法、酸性糖類の分解または合成活性の測定方法およびそのためのキット				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2001/11/29	2001-364818	2003/6/3	2003-160596
課 題	ペクチンやアルギン酸などの酸性多糖類の分解または合成活性の測定に有用な蛍光標識された酸性糖類を提供する。				
解決手段	略				

特許の名称	木材用接着剤組成物、木材用接着剤の製造方法およびその用途				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2002/1/30	2002-21583	2003/8/8	2003-221571
課 題	環境や人体への悪影響が少なく、接着耐久性に優れた接着剤組成物を提供する。				
解決手段	タンニン酸およびキトサンを必須成分として含有することを特徴とする木材用接着剤組成物。				

特許の名称	超臨界二酸化炭素処理による木材の浸透性改善方法、浸透性改善装置および薬剤含浸木材				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/3/29	2002-94295	2003/10/7	2003-285301
課 題	難浸透性の木材であっても、薬剤が容易に浸透するように木材の浸透性を改善するための方法を提供する。				
解決手段	木材を超臨界二酸化炭素で処理することを特徴とする木材の浸透性改善方法。				

特許の名称	木材用接着剤および木材の接着方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2002/3/28	2002-91517	2003/10/10	2003-286462
課 題	環境や人体への悪影響が少なく、接着耐久性に優れた接着剤組成物を提供する。				
解決手段	グルコマンナンおよびキトサンを必須成分として含有することを特徴とする木材用接着剤。				

特許の名称	地球観測衛星データのノイズ除去処理方法、ノイズ除去処理プログラム、ノイズ除去処理プログラムを記録した記録媒体				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2002/4/5	2002-103966	2003/10/17	2003-296702
課 題	高頻度観測衛星のデータから、空間分解能を保持したまま、また、任意の時間分解能を実現させながら、雲やヘイズの影響を取り除く。				
解決手段	処理対象画素の時系列データについて、前後n時期について、局所最大値を抽出するフィルターを作用させる。そこで得られた局所最大値群に閾値当てはめを行い、画素値を推定する。推定値と実際の画素値のずれが、設定したしきい値よりも大きい場合には雲やシステムノイズの影響とみなしてその時期のデータは採用しないようにすることもできる。採用されたデータのみを用いて、再度、局所最大値の算出と閾値当てはめを行うことができる。必要であれば、この処理を繰り返し、結果が収束するまで行う。上記の処理を画像全体に対して行うため、雲やシステムノイズの影響が除去されるという作用を有する。				

特許の名称	刈払機				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2002/4/24	2002-122596	2003/11/5	2003-310028
課 題	スロットル操作レバーを操作する作業者の手の疲労感の小さい刈払機を提供する				

	こと。
解決手段	スロットル操作と刈刃の空転を制する制動装置の解除とが連動している刈払機に関し、スロットル操作作用レバーと気化器との間に延びるスロットルワイヤの途中に介在され、かつ、スロットル操作作用レバーを操作することによって、第一枢軸を中心として揺動する揺動部材を有する。また、スロットル操作とは別の操作を行うための別操作作用レバーと、揺動部材に対して、第一枢軸の上方に配置された第二枢軸において枢着された滑車と、揺動部材を初期位置に付勢するための引張弾性部材とを有する。引張弾性部材は、第一枢軸と第二枢軸との間を横方向に配置されており、揺動部材が初期位置から揺動位置まで揺動するとき、一端を中心として第一枢軸から離間した離間位置から第一枢軸に近接した近接位置まで揺動する。

特許の名称	除湿システム及び該除湿システムを備えた家屋				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/5/17	2002-143453	2003/11/28	2003-336863
課 題	四季を通じて床下等を省エネルギーでしかも急激な湿度変化を伴うことなく除湿することができる除湿システム及び該除湿システムを備えた家屋を提供することにある。				
解決手段	除湿膜を備えた除湿膜モジュールと、吸着剤を備えた吸着手段と、該除湿膜モジュール及び該吸着手段に空気を供給するための空気供給手段とからなり、該除湿膜の一方の面には除湿すべき空気が供給され、該除湿膜のもう一方の面には除湿膜の一方の面に比べて減圧された空気が供給されることを特徴とする除湿システム、及びこの除湿システムが備えられた家屋とする。				

特許の名称	パーティクルボード、ファイバーボード類からのエレメント再生方法とこの再生エレメントを利用した木質系ボード				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/6/17	2002-175517	2004/1/22	2004-017475
課 題	建築廃材として大量に発生するパーティクルボード、ファイバーボード類から木質材片または木質材繊維すなわちエレメントを回収・再生して、これらを新規なボードの製造に供し得るようにして環境保全に優れしかも省資源に有効なリサイクル技術を実現する。				
解決手段	エレメントである木質材片または木質材繊維に接着剤を塗布して熱圧固化してなるパーティクルボード、ファイバーボード類において、前記接着剤を加水分解して前記エレメント相互の結合を分離解離するとともに各エレメントの前記熱圧による変形を原形復帰させるようにしたパーティクルボード、ファイバーボード類からのエレメント再生方法ならびにこれら再生エレメントにより製造したボード類の提供により前記課題を解決する。				

森林総合研究所の職員が発明者となった、登録・公開特許情報は
 森林総合研究所ホームページで公開しています。
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/labs/tokkyo/tokkyo.htm>
 詳細情報は特許庁特許電子図書館(IPDL)をご覧ください。
<http://www.ipdl.jpo.go.jp/homepg.ipdl>